

か。
また、協議会の開催頻度と部会について伺います。落花生オーナー制を定着させながら、他の農産物を考えています。

定着が第一の目的です。

また、農業専門部会があり、年7回開催しています。

産業振興の重要性は理解されています。

いると思いますが、産業の活性化が雇用の確保をはじめ、村長の提言する「輝く村づくり」の実現につながると考えます。村長のビジョンを伺います。

観光資源の開発、特産品の開発等を実施していますが、今は落花生オーナー制が大盛況です。

異業種間交流をはじめ、長生村のファンをたくさん増やして、農業生産者にお金が落ちるようにしていくのが、一番大事だと思っています。

村産業の発展こと村民の期待するところです。協議会の活動により産業の活性化を促進する必要性があると考え

ます。また、名称からしても観光協会に移管する考えがあるか伺います。

村長 観光協会もメンバーに入っていますので、その中でやつていただきたいと考えています。

協議会の活性化で産業の振興と活性化をはかる様お願いします。



青のりの生産について

議員 村特産の「青のり」は、生産量が著しく減少しています。

養殖場の環境条件変動が原因と考えられます。

1つの解決策として水上または陸上養殖を指導していく考えはあるか伺います。

村長 青のりの不作は深刻にとらえて議しながら実施してまいりたいと思っています。

議員 養殖については組合と協議しながら実施してまいりたいと思っています。

議員 水上、陸上養殖技術も可能な段階に来ています。従来の生産方法と並行して協議いただきますようお願いします。



遊休地の有効活用について

矢部 真男 議員

議員 本村の、遊休地の面積について伺います。

村長 本村での耕作放棄地は、水田226平方メートル、畑22万8679平方メートル、畠226平方メートルです。

議員 本村での耕作放棄地は、水田226平方メートル、畑22万8679平方メートル、畠226平方メートルです。

議員 農家が農業以外に農地を貸せるのか、また農地法との関係はどうか伺います。

産業課長 個人が貸す場合の要件は、地主が管理監督して農作物を栽培することができる条件です。

農業委員会局長 農家以外の個人対個人の貸し借りは、法律上できないが、



信友笹島の村有地

議員 信友笹島にある4ヘクタールの活用について、有効活用と管理について伺います。

企画財政課長 現時点では土地の活用について、有効活用と管理について伺います。

総務課長 管理については、埋め立て工事が完了するまでの間は、施工業者が管理し、その後、村

村政に対する一般質問

で管理ある考え方を持つています。

震災対策状況について

議員	村長	村の震災対策の状況を伺います。
総務課長	学校に防災倉庫を設置し、その中には、救急箱、ラジオ、ヘルメット、組み立て式トイレス、ガスボンベ、食糧品など26点が格納されています。	

議員	災害時、今の備蓄で住民ができるくらいの期間生活できるのか伺います。
総務課長	食糧品は、ビスケット、乾パン、アルファ米、水で概ね2日の備蓄があります。



ぐ、3日目位には、食糧等が供給される想定で、2日で所有している、エンジンポンプ、発電機、掘り抜き井戸等の現状を把握し、自治会単位で自活できる体制づくりが必要と思うが村の考えを伺います。

議員 総務課長 各個人の所有物についても2つの防災倉庫があり、その中には発電機、ポンプ、投光器、チエンソー、食糧品など45種類の防災グッズが格納されています。

議員	青のりの位置づけと、生産の育成を村はどう考えているか伺います。
議員	下水環境課長 下水環境課長はわかりませんが、見解を伺います。

議員	青のりの位置づけと、生産の育成を村はどう考えているか伺います。
議員	下水環境課長 下水環境課長はわかりませんが、見解を伺います。

村特産品の青のり不作問題について

石川吉一議員

議員	排水機場内外の堀り上げた土砂の搬出計画があるか伺います。
議員	下水環境課長 下水環境課長はわかりません。

議員	排水機場内外の堀り上げた土砂の搬出計画があるか伺います。
議員	下水環境課長 下水環境課長はわかりません。



青のり養殖場

議員	子宮頸がんを含めた、ワクチン全般の考え方を伺います。
議員	村長 小児肺炎球菌、成人用肺炎球菌があり、国の動向を注視し検討を重ねていきたいと考えています。

議員	子宮頸がんを含めた、ワクチン全般の考え方を伺います。
議員	村長 小児肺炎球菌、成人用肺炎球菌があり、国の動向を注視し検討を重ねていきたいと考えています。

要望について伺います。下水環境課長 5月9日、のり養殖場北側の護岸に藻が付着していました。農業用水の流入により水質の変化によるものと思われますが、見解を伺います。

村の実施計画について伺います。

今後検討し、進めたいきないと

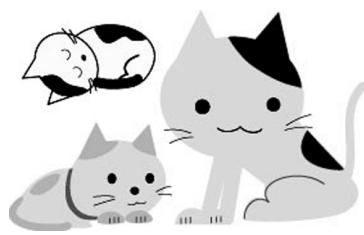
思います。

山梨県では、子宮頸がんの接種費用の一部を県が補助し、

全市町村で全額助成との報道がありました。

村は県に要望する考えがあるか伺います。

県に補助をしていただけます。



石川議員から他に次のように質問がありました

◇ 安心安全な道路整備について
◇ 村長の政治心情と今後の合併しない村づくりをどう考えてい

議員

今後LED灯に切り替えてゆく

村長

道路照明灯および防犯灯等を総称して街灯という事で、計画的に設置しています。

議員

通学路の防犯灯の整備はほとんどされておりませんが、今後設置されるのか、伺います。

議員

「広報ちょうせい」における出生、

広報誌における出生、死亡の告知について



防犯灯の設置について

千葉一雅 議員

との事ですが、予算はどのくらいかかるのか伺います。

死亡の記事が、2007年4月より掲載されなくなりました。村民から復活希望もありますが、村の認識を伺います。

建設課長 LED灯使用による電気料と修繕費の節約分で、新設工事を増していただきたいと思います。

蛍光灯は、1件1万5千円、LED灯は20フットで3万円となります。

議員 LED灯使用による電気料と修繕費の節約分で、新設工事を増していただきたいと思います。

LED灯使用による電気料と修繕費の節約分で、新設工事を増していただきたいと思います。

議員

掲載しないでほ

しいという方が数多く寄せられたとの事ですが、中止された2007年4月以前の同月を比較しても減っていないようです。

議員 が認識を伺います。

議員 全体的には、載せてほしくない

議員 と言う意見が結構あるため、プライバシーの問題もあり控えています。

議員 今後についても掲載する事は考

えられないのか伺います。

議員 広報編集委員会があり、届出の窓口となる住民課と広報編集委員会の中で今後の検討事項とします。

議員 今後は20フットの蛍光灯について

◇ 村長の政治心情と今後の合併しない村づくりをどう考えてい

議員

今後LED灯に切り替えてゆく

村長

平成21年度末までの設置件数は、1660件で平成21年度の新設件数は18件、うち寄贈が10件となっています。

議員

道路照明灯および防犯灯等を総称して街灯という事で、計画的に設置しています。

議員

「広報ちょうせい」における出生、

広報誌における出生、死亡の告知について

議員 なくすために役場に取りに来ていただき、相談します。

議員

答弁ですと10割負担にならざるを得なくなります。

総務課長

今後についても掲載する事は考

えられないのか伺います。

議員 そういうことをなくすために役場に取りに来ていただき、相談します。

議員

なくすために役場に取りに来ていただき、相談します。

年金が大部分である口座の差押さえ禁止を

関克也 議員

村政に対する一般質問

一定期間が経過したら無条件で書留で送る措置ができないか伺います。

住民課長　自宅に訪問して話します。

議員　一定の話し合いをして保険証を渡すことを要求します。

差押さえは、禁止してほしいが見解を伺います。

生存権を侵すようないことはやつてはいけないと認識していますので、肝に銘じて事務を進めます。

税務課長　うなことはやつてはいけないと認識していますので、肝に銘じて事務を進めます。



滞納の問題ですが16年度で474世帯（現年分）だった滞納世帯が平成21年度には246世帯（半分）に減少しています。

しかし、滞納金額は1・27倍になり、現年分の一世帯当たりの滞納額は平成16年と比べて21年度は1・42倍に増えました。払いたくとも払えない深刻な滞納が増加しているか伺います。

景気の低迷や、20年度に始まつた後期高齢者医療制度、国保税額の値上げなど影響しています。

教育長職務代理者　自校方式の利点である「細かな自校方式を守り継続すべき」と考えますが見解を伺います。

方学校給食の自校式継続を

合的な教育を行うことが必要になり、給食がどのようにできたのかまで、伝える食育は自校方式でこそ果たせると思います。

村長　村長の見解を伺います。

給食の調理員の話でも「今日の料理はみんな食べててくれた」「カレーがあいしかった」とか、そういう顔が見える自校方式なら子どもと交流もでき、非常に良いやり方だと認識しています。



＊関議員から他に次のような質問がありました＊

◇障害者手帳の交付と

議員　低所得者の滞納の累積に対しても取り立てを強化している村の現実があります。

そこで差押さえの場合、平成15年の東京地裁の判例を守り、年金が振り込まれ、年金が大部分である口座の

村長　中立、公正な村あると見え、村政運営をしてきました。

議員　宗教団体が所有している遊休地からは、税金を徴収しないことや、社会的弱者の預金口座を差し押さえ、税金を強制的に徴収したことなどは、公正公平な行政運営とは思えませんが村長の見解を伺います。

中立で、公正な行政運営に欠けていますので、運営を改めるべきだと思いますが、見解を伺います。

＊阿井市郎議員の政治姿勢について＊

議員　中立、公正な行政運営に欠けていますので、運営を改めるべきだと思いますが、見解を伺います。

村長　私は協力をしてくれる議員の当選に向けて全力で選挙を応援しました。

そのことがなぜいけないのかわかりません。

議員　村民の生命や身体、財産を守ってくれる国民保護計画の策定が、平成16年に義務付けられたにもかかわらず、今日まで、保護計画を策定しなかったのか伺います。

村長　県からの国民保護計画の素案が、テロや戦争を想定した準備と対策となっていたため、全国の首長との交流や勉強で時間がかかり、計画の策定が遅れました。

画の素案であったとのことです
ですが、いつから憲法が改
正され、戦争ができること
になつたのか伺います。

村長 国民保護計画の
中身は、戦争やテロが起きたときにどのよ
うに対処するかが主になつ
ています。

地域救急医療体制 の整備について

議員 救命救急医療セ
ンターを備えた、
24時間救急医療体制の確立
した3次救急医療機関の整
備充実をはかり、地域医療
体制づくりに努めるべきで
あるが、どのような取り組み
を考えているのか伺います。

村長 3次救急につい
ては、県の責務
があり、東金市・九十九里
町地域医療センターの計画
が進められています。

議員 県の地域医療再
生プロジェクト
が現在策定中です。長
生地域の医療体制の整備充
実に取り組むべきであると
考えますが見解を伺います。

村長 財政負担の問題
等も出ているの
で、その進行を見守りたい
と思います。



専門校の跡地の有効活用について

と思います。

議員 県から無償で払
い下げを受けて、
雇用の拡大や、税収の確保
等がはかられる有効活用を
すべきであるが、村の考
えを伺います。

村長 多目的運動広場
および防災公園、
そして教育、福祉関係の施
設として利用したいと考え
ています。

議員 医療機関の整備
に活用するなど、
大きな視野を持つて活用を
考えるべきと思うが見解を
伺います。

村長 前向きな提案だ
と思いますので、
頭の中に入れておきます。

議員 手段のひとつとして、企
業誘致のプロジェクトチー
ムの構築が必要と考えます。
恒久的な財源確保に向け
て、今こそ抜本的な対策を
講ずるべきと思いますが、
村長の考えを伺います。

村長 昭和57年に農村
地域工業導入実
施計画を策定し、西部工業
団地を造成し、5社が現在

企業誘致について

片岡 啓治 議員

います。

議員 地域工業導入実
施計画を策定し、その後の事
は何も考えていないのか伺
います。

村長 砂を入れただけ
で、その後の事
は全く考えていない
と思います。

議員 まだ話をする段
階ではないので、や
れこれ考えているが、や
たらにしゃべると、またい
る出て来ますので有効
に活用していきたいとい
うことです。

まだ話をする段
階ではないので、
頂きたいと思います。

議員 医療メーカーの
誘致について、
輸入先の大半を占める中国
で、漢方薬の特許取得を行
なう情報があり、ほぼ確実
の模様です。

議員 詳細については、独自に
調査研究中ですが、しばら
く時間が必要です。
不安視しているところは、
漢方薬の価格が現在の10倍
程度に値上がりし、利用者
の負担増になることです。
1例として申し上げまし
たが、グローバルな見地に
立ち企業誘致の参考にして
頂きたいと思いますが、村
長の考えを伺います。

村長 漢方薬の話は初
めて伺いました。
今後、具体的な内容をお
聞かせ頂いた上で、検討し
てまいりたいと考えます。

議員 村長の答弁は具
体性に欠けてい
ます。

村政に対する一般質問

る様に思いますが、村長としてのイニシアチブを發揮し、執行部と議員とで協力をし、早急な立ち上げが必要と思うが村長の考え方を伺います。

前向きで積極的な提言に対し今後検討してまいります。

中瀬木橋の修復と位置づけについて

議員 村のご意見箱の3月と5月の投稿にもあり、村の観光資源のひとつでもある中瀬木橋ですが、老朽化が進み危険な状態です。村の対応策を伺います。

村長 現在の橋は平成6年度に改修されましたが、老朽化が進み危険な状況は認識しています。

村道認定もしてあり、第4次総合計画に位置付けていますが、湛水防除事業が平成23年～24年に予定されており、それ以降に修復予定をしてあります。

片岡議員から他に次のように質問がありました

◇村有地の有効利用について

議員 議会からの「滞納整理方法の改善を求める要望書」と、これに対する村の回答書との整合性を判断するために、根拠とした適用条文・判例について伺います。

滞納整理方法の改善を求める要望書について

門口 昭 議員

税務課長 基本として、預金口座に他の収入も入つていたので、一般債権として差押さえしたということであります。

議員 交付要求をしたが、結果的にお金が入ってこなかつたからということです。

税務課長 最高裁の判例を基本として、預金口座に他の収入も入つていたので、一般債権として差押さえしたということであります。

議員 当事者は、本村で生活保護を受けたことがあるか伺います。本村ではありません。

税務課長 鴨川市では1回受けていることがあります。催告後の滞納者として、納税の意識について伺います。

議員 幸福の科学が所有する城之内開発地の固定資産税について

税務課長 経済生活がむやみに、そこなわれないように配慮しつつ、肅々と滞納処分をする特に慎重におこなうべきでないか伺います。

議員 税務課長 幸福の科学の宗教法人という、特殊性による非課税扱いについて伺います。

議員 布教上の使用継続性が認められるという事実確認について



活動の報告

議会改革特別委員会



現在の議会ホームページ

議会改革特別委員会が、6月15日に行われ、次のことを確認しました。
①地方自治法の改正が行われた場合、議会基本条例に議決事項「基本構想」を追加すること。
②議会放送設備の改修の内容や議会ホームページの充実を検討実施していくこと等。

議会では定例会以外にも、研修視察や会議などさまざまな活動があります。今回は、その中で主だったものとして、特別委員会、常任委員会等の活動状況を報告します。

Memo

第2回滞納整理調査特別委員会



今年1月、一人暮りしの高齢者の、年金が振り込まれた銀行口座を、村が差押え、生活困窮の末に死亡したと考えられる事件について設置された、調査特別委員会の第2回委員会が6月18日に開かれました。今回新人議員を含めた、調査特別委員会のため、最初に村から今までの経過についての説明がありました。

これまでの経過の概要は、村民税等を滞納していた当事者に対し村は、はじめに時効中断のための電話加入権の差押え、次に2千円の預金口座の差押え換価をしました。

さらに、昨年10月から本年1月5日の間に2回分の年金をほぼ全額差押え、換価された事で無収入になり、栄養失調等が原因で亡くなつたと思われます。

この間、村は何度か催告状を送付していましたが、生活実態も把握しておらず、一度も本人と面会していませんでした。

今後、法令等の適合関係の検証、再発防止等の検討をして、この様な悲惨な事件が繰り返しきこらない様取り組んでまいります。



議 会

産業土木常任委員会

去る6月30日、産業土木常任委員会の所管事務調査が実施され、一松内水面漁業協同組合より要望書が提出された3案件について、現状視察等を実施しました。

①堆積土砂の浚渫（さいせき）
②浄化センターの排水口位置の改善
③幸治川の排水の改善

協議では、内水面組合より5名の代表者を参考人として来庁いただき、要望の詳細を確認した結果①については早急な対応が必要と思われます。

また②、③については継続調査してまいります。



中瀬排水機場前の堆積土砂

千葉県町村議会議長会より特別自治功労表彰



東間永次 議員

去る、5月31日、千葉県町村議会議長会定期総会において、東間永次議員の18年間にわたる議会活動が、地方自治振興発展に、多大に貢献された功績が認められ、このたび、自治功労表彰を受賞されました。

千葉県町村議会議長会の会長に就任



中村秀美 議長

中村秀美議長が去る、5月31日、県町村議会議長会定期総会において、栄誉ある会長に選出されました。
今後とも、これまでの実績、見識を生かして議長会での活躍を祈念申し上げます。

議会日誌

議長・議員が出席または参加の行事

21日	18日	15日	14日	13日	9日	8日	2日	1日	30日	29日	27日	26日	21日	18日	15日
関東町村議会議長会 歓送懇談会								大昭議員会総会	動態政経研究会セミナー	第2回議会定例会6月会議					6月
議会だより編集委員会	一松海岸海開き	長生会総会	議会だより編集委員会	関東町村議會議長会	議会だより編集委員会	議会だより編集委員会	山武郡市議会議員研修会	長生中学校施設整備委員会	一宮地区消防防除施設管理運営協議会総会	農業振興促進協議会	長生支部消防操法大会	農業土木常任委員会	村剣道大会	動態政経研究会セミナー	
白子町イカダのぼり大会															
第2回議会定例会9月会議	広域組合議会定例会	議会運営委員会	第2回議会定例会9月会議	関東町村議會議長会	先進地行政視察	議員・職員合同研修会	九十九里水道企業団理事会	後期高齢者医療広域連合議会臨時会	長生病院運営委員会	教育民生常任委員会	滞納整理のあり方に関する調査特別委員会	議会全員協議会	市町村議会広報研究会	県都市計画審議会	後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
14日	7日	3日	27日	25日	20日	19日	17日	9日	8日	7日	5日	30日	29日	28日	22日
議会だより編集委員会	議会だより編集委員会	議会だより編集委員会	議会だより編集委員会	議会だより編集委員会	議会だより編集委員会	議会だより編集委員会	議会だより編集委員会	長南町花火大会	一宮町花火大会	後期高齢者医療広域連合議会臨時会	長生病院運営委員会	教育民生常任委員会	議会全員協議会	県都市計画審議会	後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
14日	7日	3日	27日	25日	20日	19日	17日	9日	8日	7日	5日	30日	29日	28日	22日

皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さんのが声を村政に反映させる場です。審議がどのように行われているのか、傍聴してみてはいかがでしょう。

傍聴席は先着順で32席です。手続は、3階傍聴席入り口で、氏名・住所・年齢を記入してください。



次の「第2回議会定例会9月会議」は9月14日(火)から開催の予定です。

また、議会だよりに対するご意見ご感想をお寄せください。お問い合わせは下記まで。

長生村議会事務局

直通：32-4744 FAX：32-1194

メール：taiyo-kun@vill.chosei.chiba.jp



写真右より

委員長	関山	井下田政美
委員員員	増子	勇男
委員員員	昭	
委員員員	門口	
委員員員	昭	
委員員員	井下田政美	
副委員長	山口	
委員員員	裕之	
委員員員	克也	
委員員員	啓治	
委員員員	片岡	
委員員員	長	
委員員員	事務局長	

今回の議会だよりが発行されるころには梅雨も明け、本格的な夏の到来となつていることと思います。
村議改選後、最初の編集委員会が作られ、新しい議員構成による第一回目の議会だよりの発行となりました。

水稻の生育も当初は低温や日照不足で生育遅れがあつたものの、気温の上昇などで持ち直し、例年並みとなつてきましたようで今年の米作

6月会議では、国保税の低所得者世帯の軽減額の拡大が全員一致で可決されました。

福祉の増進に努める村議会へと、議員一同、力を尽くしたいと思います。

(編集委員一同)

編集後記